

家政科卒業生の声

職業：高校教師

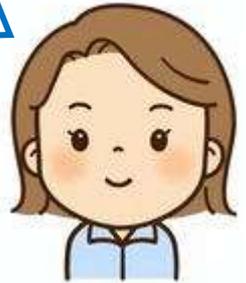
高校では知識だけでなく、技術が身に付くので、高校時代に学んだことが現在の授業や検定指導でも活かされています。大学時代には、教授から他の学生に家庭科に関することを教えてあげてほしいと頼まれていました。



職業：管理栄養士

在学中はファッションショーや商品開発など普通の高校では経験できないことができたことが良かったです。

専門的なことを学び、職業の選択肢が広がるので、可能性は無限大です。



職業：栄養士

家政科を選んだのは、部活動との両立ができ、充実した学生生活が送れると思ったからです。

家庭科の専門的な学習ができるので、食物の知識だけでなく、技術も高められるところが家政科の魅力だと思います。波佐見からの通学でしたが、無理なく通うことができました。



職業：看護師

高校では病院実習などの体験学習が多くあり、看護師を目指していたので、勉強との両立も考えて家政科を選びました。

仕事でもパソコンを扱うことが多いので、生活産業情報の授業が役立っています。



職業：保育士

ファッションショーのドレスづくりで培った技術で、お遊戯会の衣装づくりなど無理なく作ることができます。

Word や Excel、PowerPoint の使い方を学ぶので、大学でも就職してからとても役立っています。



職業：保育士

3年間クラスが変わらないので団結力が強くなり、学校行事では1番盛り上がり楽しい3年間でした。

また、2年生の時の魚のさばき方講習のおかげで、魚をさばくのが好きになり、最近では鯛をさばきました。

